



コミュニティ・スクールへ

校長 熊木 崇

学年末を迎えました。子供たちは、進学・進級に向けて、希望や期待が高まっていることと思います。現学年のまとめとともに、新学年への意欲につながるような声かけをお願いします。

さて、お台場学園は4月からコミュニティ・スクールになります。具体的には、学校評議員会がなくなり、新たに学校運営協議会が組織されます。学校運営協議会の主な特徴は以下の通りです。

1. 学校運営の基本的方針を承認する。

学校運営協議会は、校長の作成する「学校運営の基本的な方針」の承認を通じて育てたい子供像や目指す学校像等に関する学校運営のビジョンを共有します。

保護者や地域住民等の意向を当該方針に反映させることで、地域住民等が校長とともに学校運営に責任を負っているという自覚と意識が高まるとともに、学校運営の最終責任者である校長を支え、学校を応援することができます。

2. 学校運営について意見を述べる。

学校運営協議会は、広く地域住民等の意

見を反映させる観点から、当該学校の運営全般について、教育委員会又は校長に対して主体的に意見を申し出ることができません。委員からは、子供たちの教育や学校運営の当事者としての意見が得られ、学校だけでは気づくことができなかった学校の魅力や課題を共有することができます。

3. 教職員の任用に関して意見を述べる。

学校運営協議会は、学校の課題解決や教育活動の充実のために校内体制の整備充実を図る観点から、教職員の採用その他の任用に関する事項について、直接、任命権者に対して意見を述べるすることができます。

(※意見の範囲を検討中)

他にも、学校教育活動のねらいと学校支援ボランティアの思いや考えをつなぐ役割として「地域コーディネーター」の配置が始まります。

お台場地域の学校として、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。地域の皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

3月21日(木)よりお台場学園港陽小学校の紹介映像が、ちいばす及びお台場レインボーバス車内で放送されます。また、港区ホームページ(YouTube)でご覧になることもできます。ぜひ、ご覧ください。



お台場学園における 児童・生徒の生活状況について



【いじめに関わる調査報告(1月、2月)】

お台場学園内でいじめの疑いがあると考えられる事案の発生率は、全校児童・生徒の約3%でした。現在すべての事案について、担任やスクールカウンセラー、管理職等で組織的に解決を目指しています。

平成30年度を振り返ると、1年間を通していじめの発生率は平均して約4%でした。どの事案においても、組織的に対応することで解消が図られています。また、地域の皆様、保護者の皆様からお寄せいただいた情報によって、事件や事故を未然に防ぐことができたこともありました。

子供たちが「安心して、安全に」学校生活を送れるように、今後も地域全体で見守っていきたくと考えています。次年度もよろしく願い致します。
(小学校生活指導主任 富樫 学)

真価

3年前の4月、まだ幼さとあどけなさを残して中学校生活がスタートしました。人の話をよく聞き、真面目に、何事も一生懸命頑張り、見事な中学生への進化を見せてくれました。

中学校は「社会に出る準備をするための学校」と言われます。8年生では、委員会活動や部活動、諸行事の中心となって活躍しました。一人ひとりのよさを認め合い、時に意見をぶつけ合い、学年としての絆が一層深化しました。

9年生になり、自らの道を切り拓くため、それぞれが主体的に目標に向かって努力を重ねました。勉強だけでなく、ひとつひとつの行事にもその大切さと価値を理解して取り組んできました。後輩たちに残すことができたものは大きかったと感じています。

今、9年生は卒業を目前にして、期待・不安・寂しさを胸に、残された日々を大切に過ごしています。旅立ちの日・卒業式では、9年生のその真価をお見せしたいと思います。

(9学年 学年主任 青山麻希)

卒業に向けて～6年生～

6年生の教室には、それぞれ卒業までのカウントダウンカレンダーが飾られています。1人1枚書いたもので、毎日1枚ずつ確認しています。日に日に少なくなるカレンダーにさみしさを感じつつも、そんな気持ちにしんみりと浸る間もなく、毎日忙しく学習や行事に取り組んでいます。3学期に入り、全員が卒業へ向けて実行委員を立ち上げ、役割を分担し活動を続けています。

◎卒業アルバム：卒業アルバムに載せる写真を、膨大な写真の中から選びました。レイアウトや写真の選定にも責任をもって行いました。

◎卒業文集：文集のクラスページの企画・編集を行っています。思い出を形にするために、アンケートを実施したり構成を工夫したりしています。

◎卒業を祝う会：1日（金）に予定されている卒業を祝う会の準備を進めています。6年間を振り返りながら、感謝の気持ちを伝えられるよう企画を練っています。

◎卒業プロジェクト：1年間務めてきた「校旗当番」の5年生への引き継ぎを始め、他学年と交流について何ができるかを思案中です。また、学年での最後の行事を企画しています。

卒業までの時間は限られています。その限りある時間を有効に使えるように、学年目標の『一生懸命』の姿勢を大切にしていきます。そして、4月からの新たなスタートに向けて、最後までしっかりと力をつけていきたいと考えています。

(6学年担任：富樫 学 土田 祥子)



委員会活動の紹介：生徒会・代表委員会

中学校生徒会本部役員は、全生徒の代表であるという自覚のもと活動しています。校内に目を配り、周囲の意見に耳を傾け、学校生活をよりよくするためのヒントを探しています。最近では、「皆が突然の雨に困ることがないようにしたい」という思いのもと、傘貸し活動を立案し、現在小中学校で活動しています。生徒会本部役員で集まると必ず新企画のアイデアが出てくるため、実現できるように日々試行錯誤しています。また、学校外でも子どもサミットへの参加や、イギリス大使館への訪問・交流など、お台場学園の代表として頑張っています。

(生徒会担当 大熊 香奈)

「みんながより良い学園生活を送れるように」をモットーに、小学校代表委員会は活動しています。中学校生徒会と協力し、あいさつ活動の充実や雨の日の傘貸し活動、学園行事のスローガン募集等、学園全体に働きかけることが多い委員会です。代表委員会は、明確な仕事内容があるわけではありません。学校生活を振り返り、自分たちに何ができるかを考え話し合うより良くしようと活動しています。活動に取り組む姿は、やる気に満ち溢れ、お台場学園を築き上げる存在として、とても頼もしい姿です。

(代表委員会担当 鳴井 史絵・富樫 学)

【3月の主な行事】

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・ 1日 卒業を祝う会 (6) | ・ 18日 卒業式予行 (中) |
| ・ 5日 卒業遠足 (9) | ・ 19日 卒業式予行 (小) |
| ・ 6日 卒業生を送る会 (中) | 給食終了 |
| ・ 7日 スポーツ大会 (中) | ・ 20日 卒業式 (中) |
| ・ 8日 6年生を送る会 (小) | ・ 22日 卒業式 (小) |
| ・ 11日 全校朝会 | ・ 25日 修了式 |

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 青木 理恵子 火曜日 (小学校)
- 奥野 典子 金曜日 (小・中学校)
- 廣瀬 信慶 火曜日 (中学校)
- 小学校 03-5500-2572
- 中学校 03-5500-2575